

開かれた議会を目標して 市民と議会の意見交換会

平成26年から年1回開催してきました『市民と議会の意見交換会』は、新型コロナウイルス感染症の影響により、今回、3年ぶりの開催となりました。

通算で6回目となる今回の意見交換会は、感染防止対策を講じた上で、令和4年10月23日(日)、午前と午後の2回、白石市中央公民館を会場に開催しました。



意見交換会(ワークショップ)の様子

今回は、2つの常任委員会がそれぞれのテーマに沿って5つのグループに分かれ、ワークショップ形式により意見交換を行いました。

のべ37人の市民の皆さまの参加により、多くの貴重なご意見をいただくことができました。

議会では、意見交換会でのいただいた市民の皆さまからの声を、議会の活動や市政の発展につなげるため、今後も取り組んでまいります。

いただいたご意見の一部をご紹介します。

総務産業建設常任委員会 テーマ:災害に強いまちづくり

1班:水害対策について

・白石川、斎川は整備されてきているが、その他の中小河川は柳の木葦などが生え、流域面積を阻害してい

る。維持管理に計画的な予算措置を検討すべきではないか。

・避難情報の伝達が、特に高齢者等に早い段階で必要である。高齢者世帯に防災無線の設置等を検討して

もよいのではないか。

・森林の伐採、農地の荒廃、宅地の造成などにより、雨水の保水能力が低下していると感じる。減災対策として対応を検討すべきではないか。

2班:避難所のあり方について

・ハザードマップで、水害エリア内に避難所がある場合がある。再検討が必要ではないか。

・内水氾濫の危険性を考慮すべきではないか。

・避難場所までの経路に危険箇所がある。
・日中の避難の場合、学校の対応を協議・検討する必要があるのではないか。
・要支援者名簿の活用について検討が必要ではないか。

厚生文教常任委員会

テーマ:健康・福祉、子育て、教育について

1班:健康・福祉について

・刈田病院の循環器科の復活を希望する。また、夜間・休日等に急病になった場合、必ず診てもらえる体制を取ってほしい。

・交通手段は市中心部以外の地域で切実な問題になっている。デマンドタクシーを導入する考えはないのか。

・一人暮らしの高齢者の通院手段(免許がない・送迎してくれる人がいない)の負担を軽減してほしい。

2班:子育てについて

・家の中で一人、スマホ操作に集中して外で遊ばない。また、平気で人を傷つけてしまうのが心配である。
・もつとファミリーサポートセンターを活用してほしい。
・子ども遊び場の確保が

難しい。放課後の居場所として、空き教室の活用が図られないか。

3班:教育について

・全国学力・学習状況調査の平均を公表することに疑問がある。個々の力は平均では評価できないと思う。
・教員と地域との交流を図る必要があるのではないか。

・子どもたちに農業体験など体験型の学習を増やしてほしい。
・デジタル図書について周知をしてほしい。

第6回市民と議会の意見交換会報告書について

今回行われた『第6回市民と議会の意見交換会』の報告書には、いただいたご意見や議会としての今後の方向性、アンケート結果などを掲載しております。この報告書は、各公民館に閲覧用として備え付けているほか、市議会のホームページでも公開しておりますので、ぜひご覧くださるご。